

求職者をターゲットに 関係人口および就業・移住に繋げる効果的な手法

ディップ株式会社
地方創生事業開発室

弊社の取り組み概要 4～7P

事例ご紹介 8～13P

有期雇用者の移住動向調査ご紹介 14～22P



谷戸田の土手の草刈り

ディップ株式会社
地方創生事業開発室 室長 竹内和喜

就職氷河期世代で、当時は地元で就職先が少なく上京。
1997年リクルートフロムエー（現リクルートジョブズ）入社
東京都心部の中小企業・上場企業の様々な業種の求人広告営業を経験
2006年ディップ株式会社入社
北関東地域の統括責任者として従事中、地方の就労課題に直面
したため地方創生事業開発室に移動し室長に就任。
全国の自治体と、就業・移住支援施策を推進中。



奥松島体験ネットワークでの操船体験

ディップ株式会社
地方創生事業開発室 マネジャー 富樫良樹

就職氷河期世代、大学卒業後は有期雇用（WEBディレクター）で
音楽活動を。その後ディップ株式会社に入社し自社求人媒体バイトルの
企画ディレクションを担当。
バイトルへの「しごと体験・職場見学」などのサービス企画に携わる。
バイトルユーザーへのインタビューや友人のUIターンを見届ける中で
地方就労の課題を実感し地方創生事業開発室にて全国の自治体と
就業・移住支援施策を推進中。

Labor force solution company

人、AI・RPAの両面から企業を支援する「労働力の総合商社」として、労働力の問題を解決します。

会社概要

社名	ディップ株式会社
設立	1997年3月
主な運営媒体	バイトル はたらこねっと ナースではたらこ バイトルNEXT
資本金	1,085百万円（2020年2月末現在）
上場取引所	東証一部（2013年12月12日）
従業員数	2,235名（2020年4月1日現在の正社員）
代表取締役	代表取締役 兼 CEO 富田英揮
本社所在地	東京都港区六本木3-2-1 六本木グランドタワー31F
拠点	関東21拠点、北海道・東北2拠点、東海5拠点、 関西6拠点、中国・四国1拠点、九州2拠点 合計37拠点
事業概要	『労働力の総合商社』として、求人広告を通じた人材採用の支援に加え、AI・RPAを活用したサービスの開発及び提供を行う事業 有料職業紹介事業許可番号 13-ユ-303788 職業紹介優良事業者認定番号 第1702019(02)

パート・アルバイト（有期雇用）の働き手と企業とのマッチングを行うサイトを運営

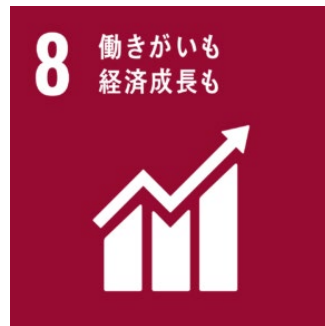


はじめに

全国の地域にて生産年齢人口の減少により、
地域社会の担い手減少・地域経済・産業の縮小が始まっております。

一方、都市部では**コロナ禍などによる雇止めや、リーマンショックや氷河期世代をはじめとする不本意非正規の方々など正規雇用への就業意欲が高く移住にも興味を持つ方が増えております。**

弊社では有期雇用の働き手と企業とのマッチングを行うサイトを運営しており、
地域内に限らず、首都圏など都市部の有期雇用の求職者と各地域との出会いの創出・就業支援を行うことで就業を通じた移住者の増加、地域社会の担い手として期待できる関係人口の創出・拡大に取り組んでおります。



(有期雇用の求職者)

パート・アルバイト女性 コロナで実質失業90万人

パート・アルバイト女性 コロナで実質失業90万人

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、2度目の緊急事態宣言が出た。

女性を中心に雇用環境悪化が懸念されている。野村総合研究所の武田佳奈上級コンサルタントは、仕事が激減したにもかかわらず経済支援を受けていない「実質的失業者」はパート・アルバイト女性で90万人と推計。より多くの人に支援を届ける施策が必要と話す。

・引用：日本経済新聞電子版 2021年1月17日掲載記事より
<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOFE121OX0S1A110C2000000>

(地域企業)

地方 コロナ逆手に採用増

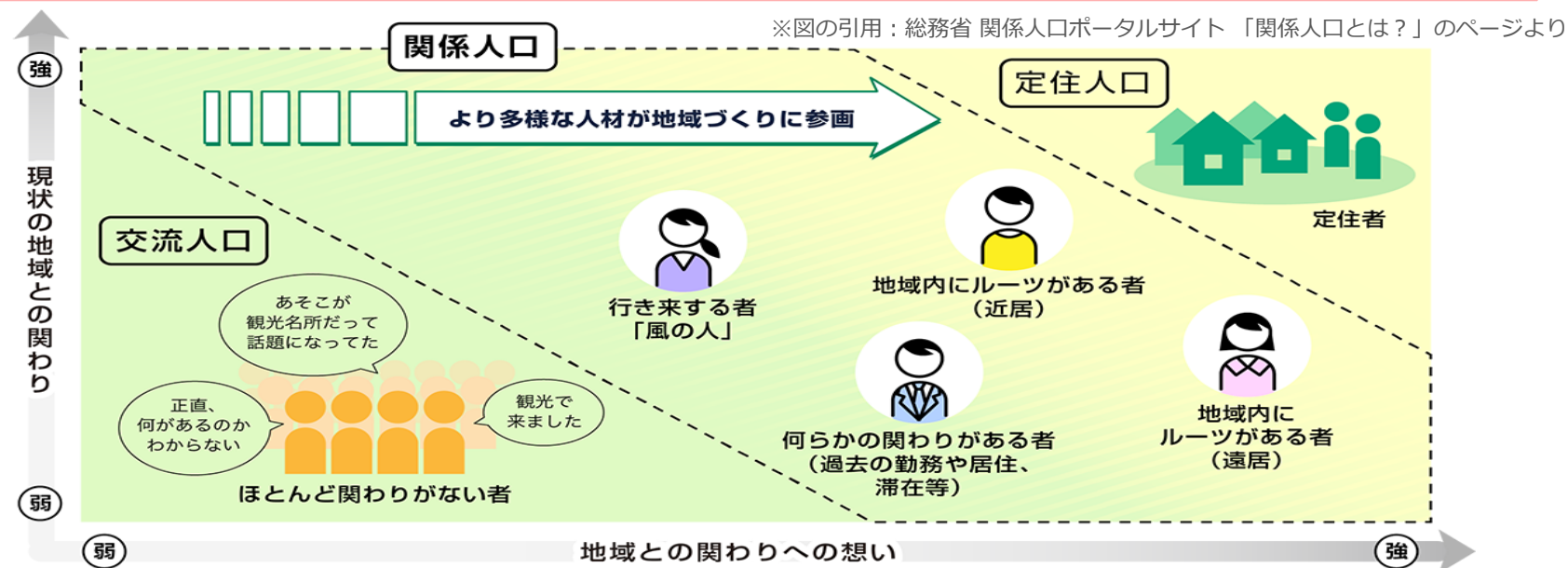
地方 コロナ逆手に採用増

食品やスーパー、巣ごもり好調で 大都市への集中緩和期待

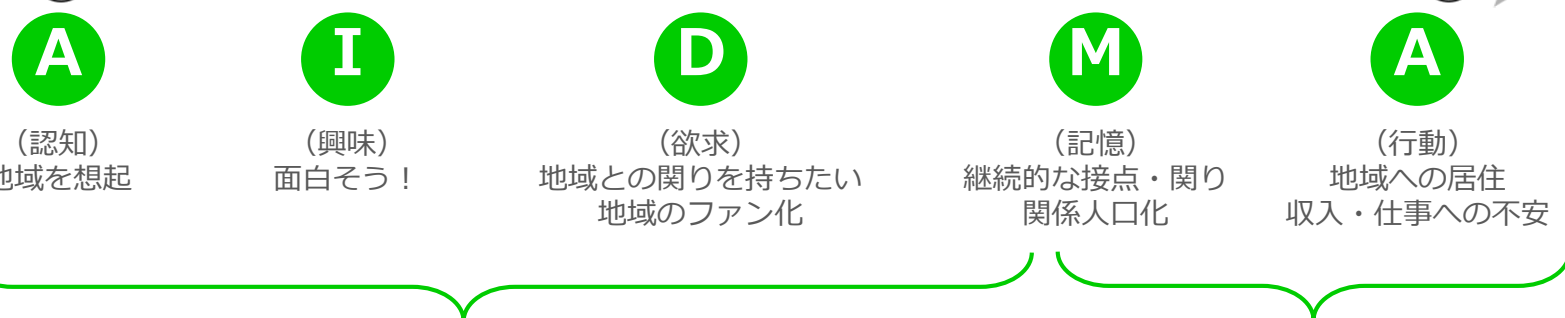
慢性的な人手不足に悩む地方企業がコロナ禍を逆手にとり、採用拡大に動いている。巣ごもり消費が好調な**食品やスーパー**といった業種や、脱炭素の動きを捉えた**製造業**の採用意欲が高い。職を求めて大都市から地方へ移る人の流れが広がれば、東京一極集中などの緩和にもつながりそうだ。

・引用：日本経済新聞電子版 2021年1月24日掲載記事より
<https://www.nikkei.com/article/DGKKZO68467670T20C21A1EA1000>

有期雇用の求職者の方をターゲットに地域の仕事（求人）を通じた 関係人口の創出・拡大を支援しております



心理
ステップ



取組
概要

地域のファンとなり関係人口となるきっかけ作りを支援
(継続的なオンラインイベント開催など)

就業体験など含めた地域への訪問や
求人広告を通じた就業支援など

事例ご紹介

福井県様：「幸福度NO.1」のヒミツに迫る！福井県オンラインツアーを開催



福井県のご担当者様を交えて
和やかなオンラインツアー
過去2回の開催で のべ138名の方に
ご参加いただいております

【プログラム概要】

・地域魅力紹介

動画や生中継での現地紹介、先輩移住者のトークショーなど

・求人企業のご紹介

事前に撮影したインタビュー動画や求人企業担当者によるPR

・リアルタイムでの質疑応答を実施

・移住制度や就業支援サービスについてご紹介

※動画については本イベント用にすべてオリジナルのものを用意

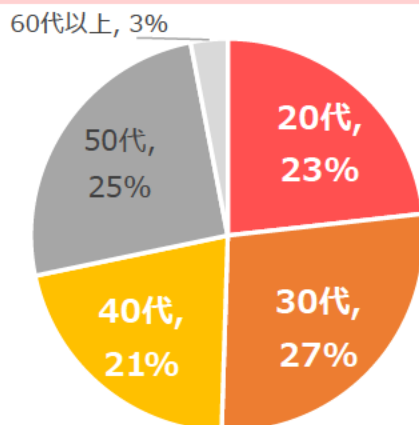


中継をつないでの地域の魅力紹介

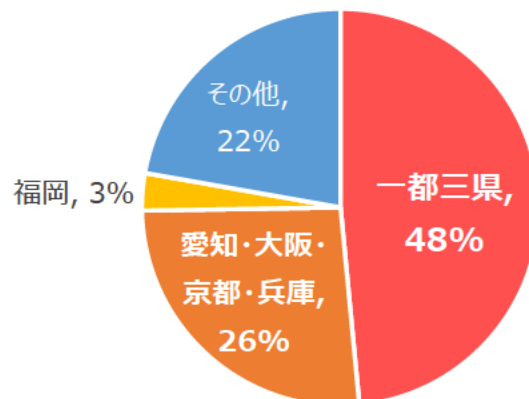
福井県オンラインツアー_結果サマリー

- ・開催日時：2020年12月19日、2021年2月6日
- ・のべ参加者数：137名
- ・アンケート回答数：123件（※うち両イベント参加者：24名）

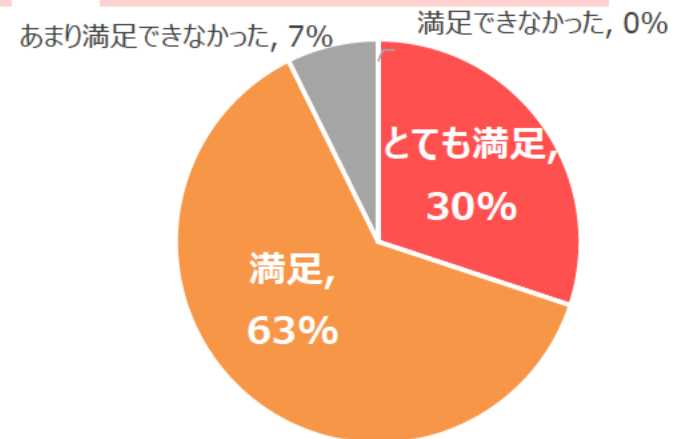
年代



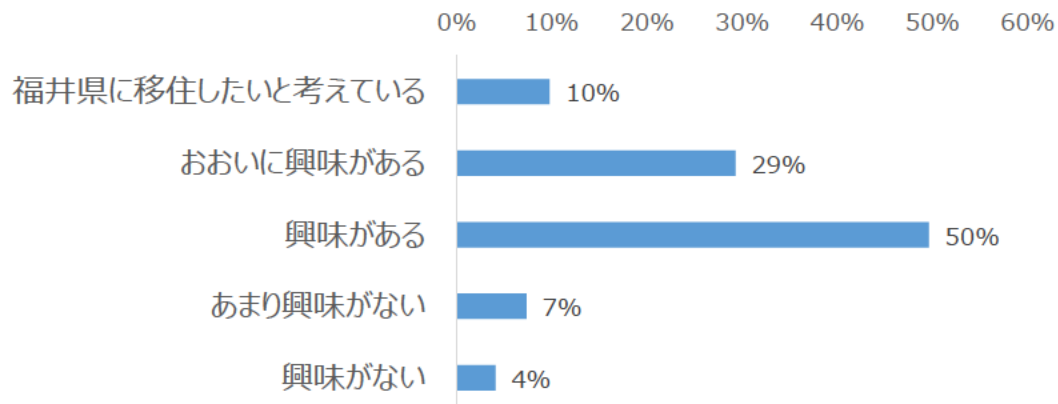
参加地域



満足度

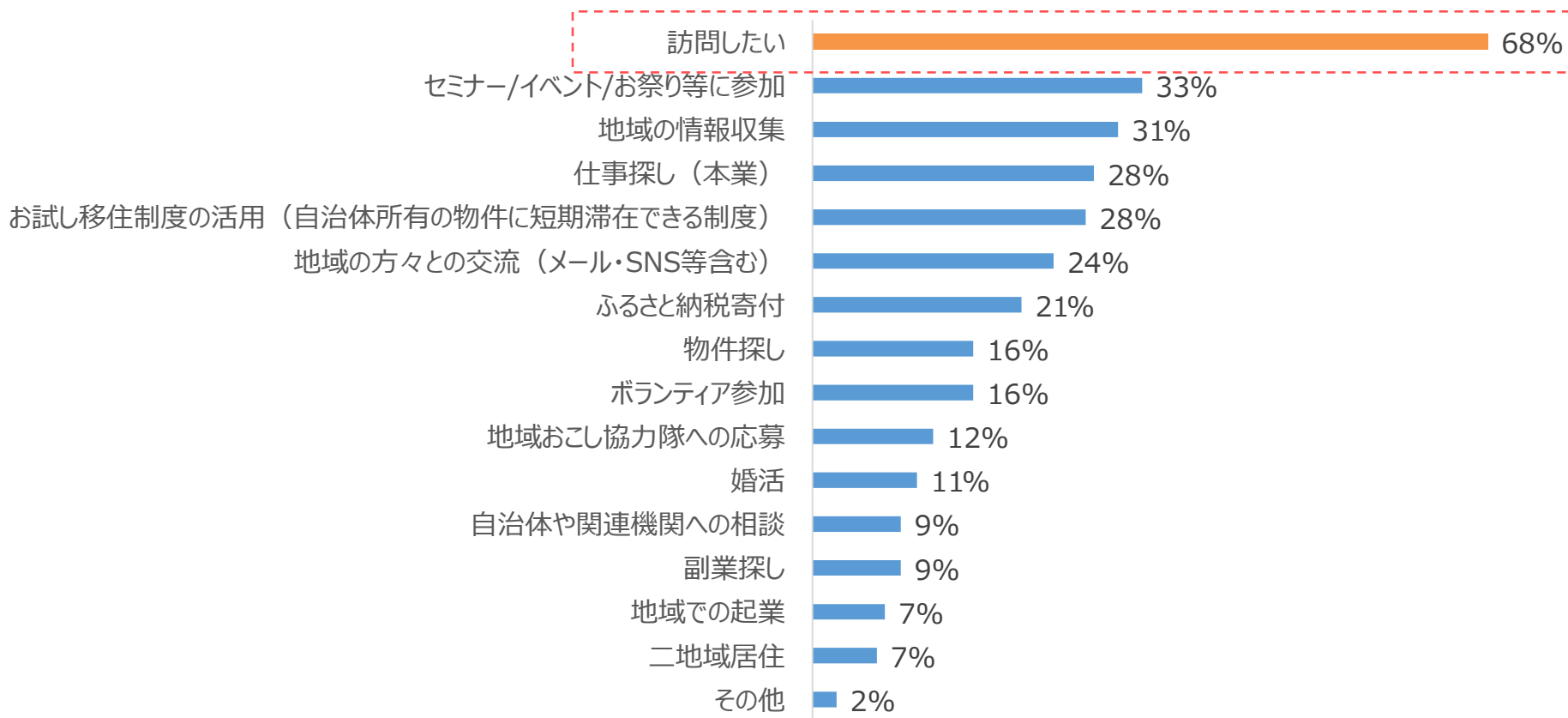


イベント実施後の移住興味



福井県へ訪問されたいという方が約7割 具体的なイメージを持ち多くの方が地域のファンに

Q.今後、福井県とどのような形で関わりたいと思いますか？（マルチアンサー）



※（参考）2021年3月までの事業となりませんが、すでに本事業を通じて東京から福井県内の企業に就業し移住された方も確認されてます。

- **就業意欲が高く移住への興味関心も高い有期雇用の求職者がターゲット**
- **ターゲットの興味関心を軸としたコンテンツ**により地域のファンとなり継続した関りを望む方を多く創出
- **それぞれの心理ステップに沿って**オンラインイベントからリアルツアー・就業支援の実施により関係人口の創出・拡大、就業を通じた移住者の増加へ

有期雇用者の移住動向調査

【2020年6月 移住動向調査アンケート概要】

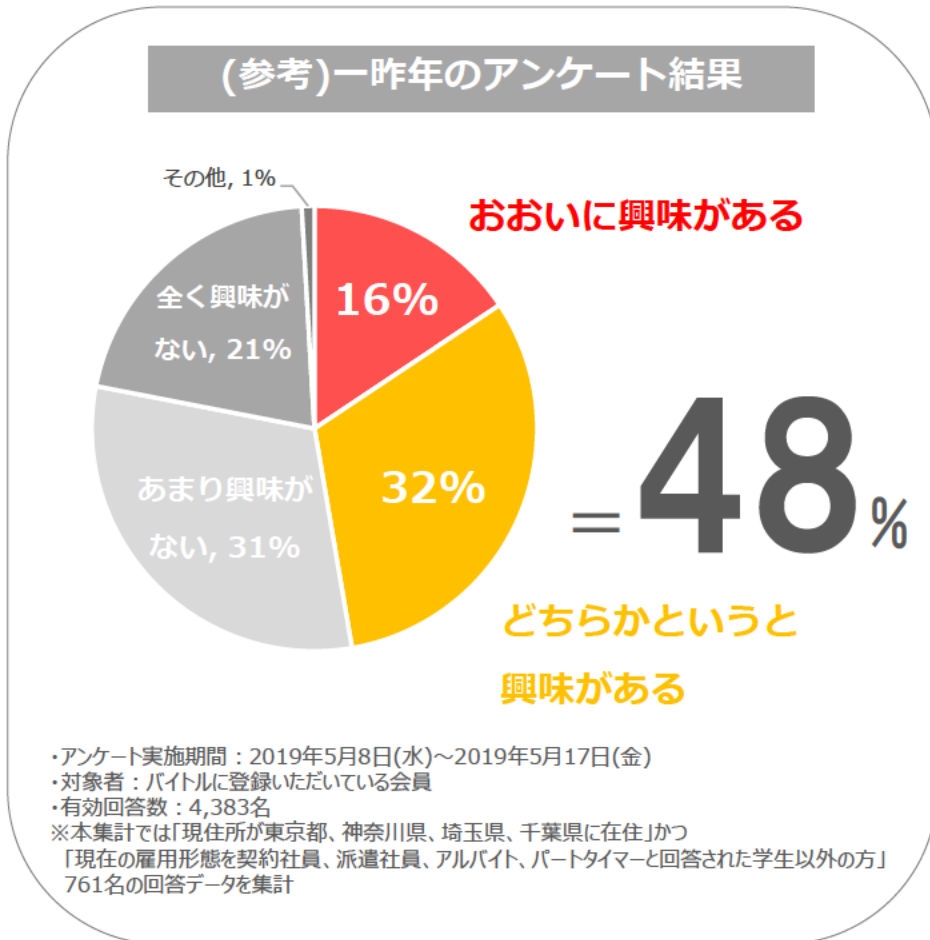
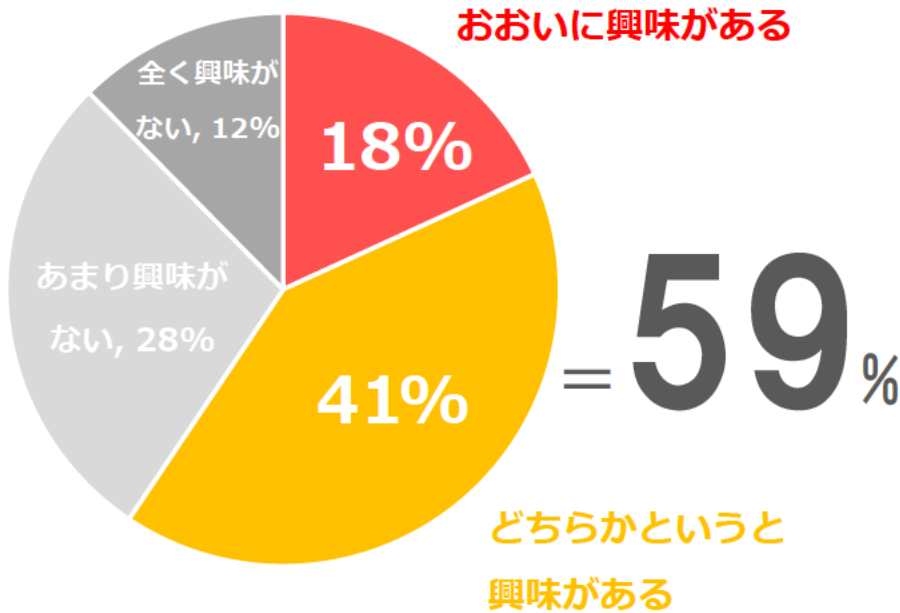
- ・ アンケート実施期間：2020年6月17日(水)～2020年6月28日(日)
- ・ 対象者：バイトルに登録いただいている会員
- ・ 有効回答数：6,858名

※本集計では「現住所が東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県に在住」かつ

「現在の雇用形態を契約社員、派遣社員、アルバイト、パートタイマーと回答された学生以外の方」
1,057名の回答データを集計

有期雇用者（一都三県在住）の約6割が地方移住に興味あり —昨年より11ポイント上昇

Q.地方移住に興味はありますか？ (SA)(n=1,057)



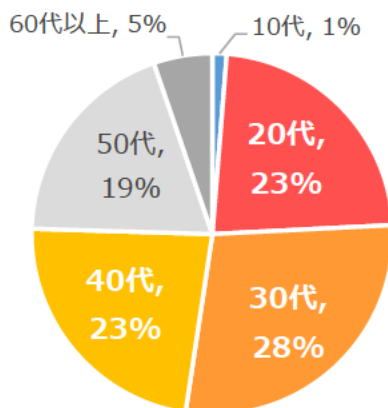
移住に興味があると回答された方の属性

20代～40代の方が74%、女性が7割

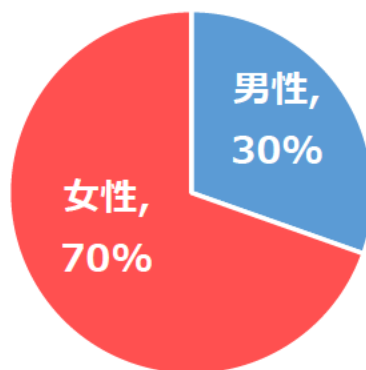
移住に興味があると回答された方の属性

※地方移住に「おおいに興味がある」「どちらかという興味がある」と回答された方(n=628)

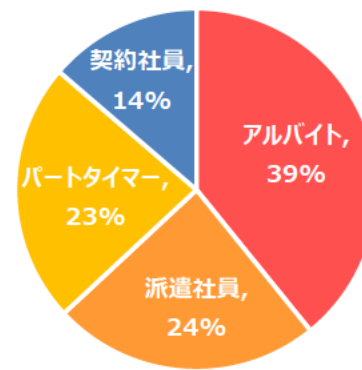
年齢構成



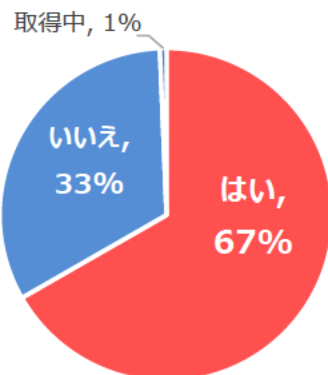
男女比



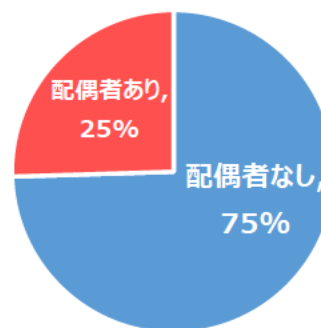
雇用形態



運転免許



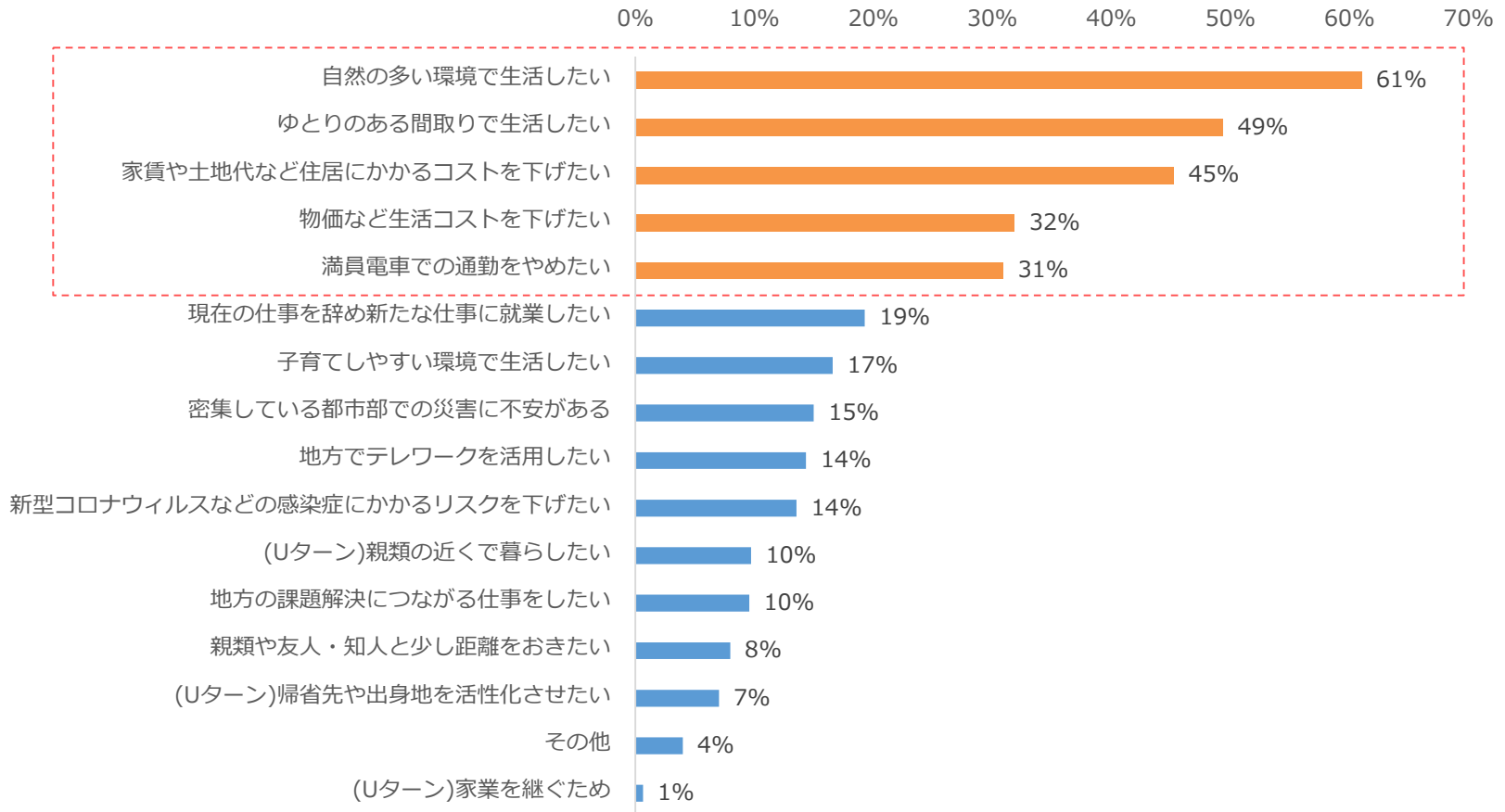
配偶者有無



自然の多い環境など都会にはない「生活の質」の向上を希望している

Q.地方移住に興味がある、地方移住を具体的に考えている理由を教えてください。(MA)

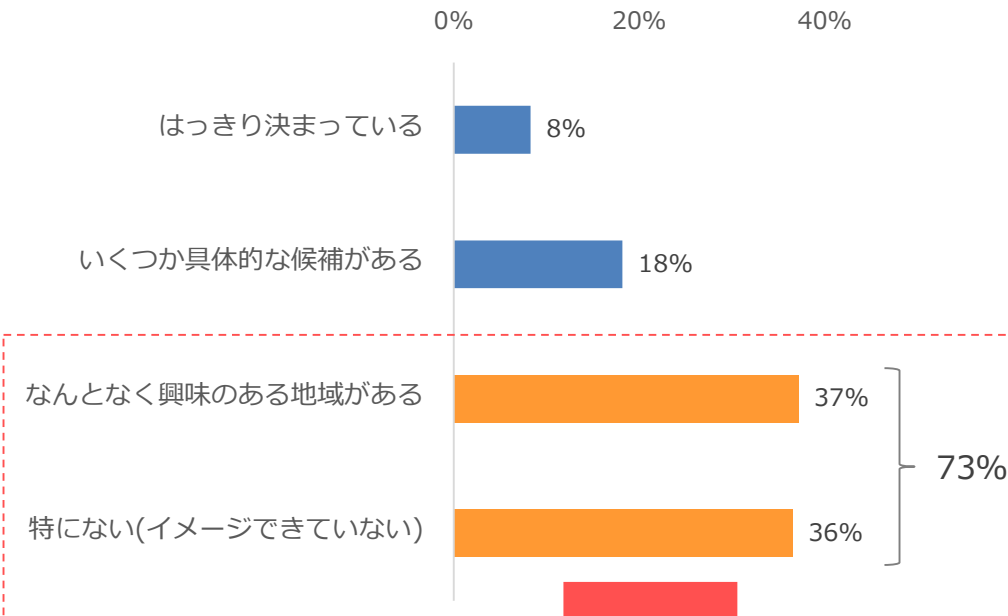
※地方移住に「おおいに興味がある」「どちらかというに興味がある」と回答された方(n=628)



移住に興味ある方の73%は 具体的な移住候補地がイメージができていない

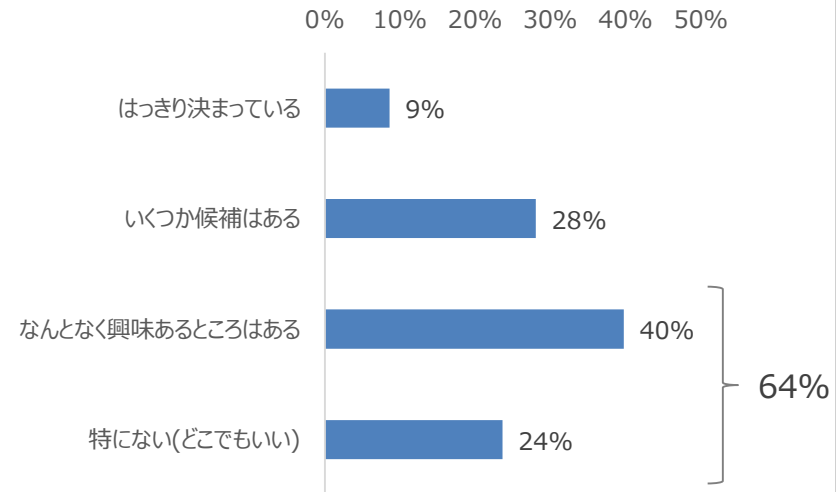
Q.地方移住したい場所（移住候補地）は決まっていますか？ (SA)

※地方移住に「おおいに興味がある」「どちらかという興味がある」と回答された方(n=628)



移住候補地として具体的なイメージを持っていただく取り組みが重要

(参考) 昨年のアンケート結果

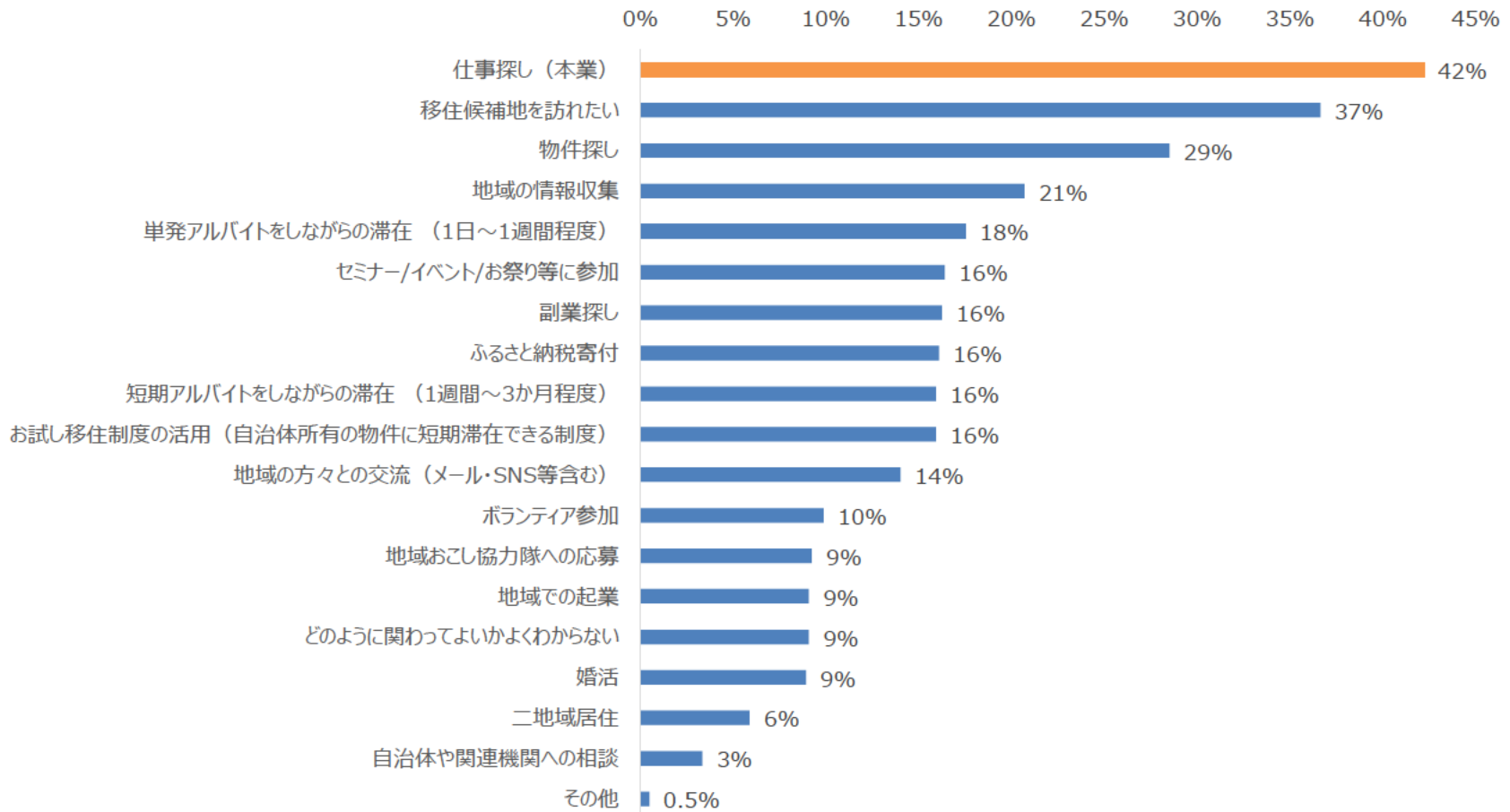


※Q1でおおいに興味がある、どちらかという興味があると回答された方 (n=360)

有期雇用者は仕事探しをはじめ様々な地域との関わりを希望 一方で具体的なイメージができておらず希望とのギャップが発生

Q.地方移住にむけて、今後取り組みたいことがあれば教えてください。 (MA)

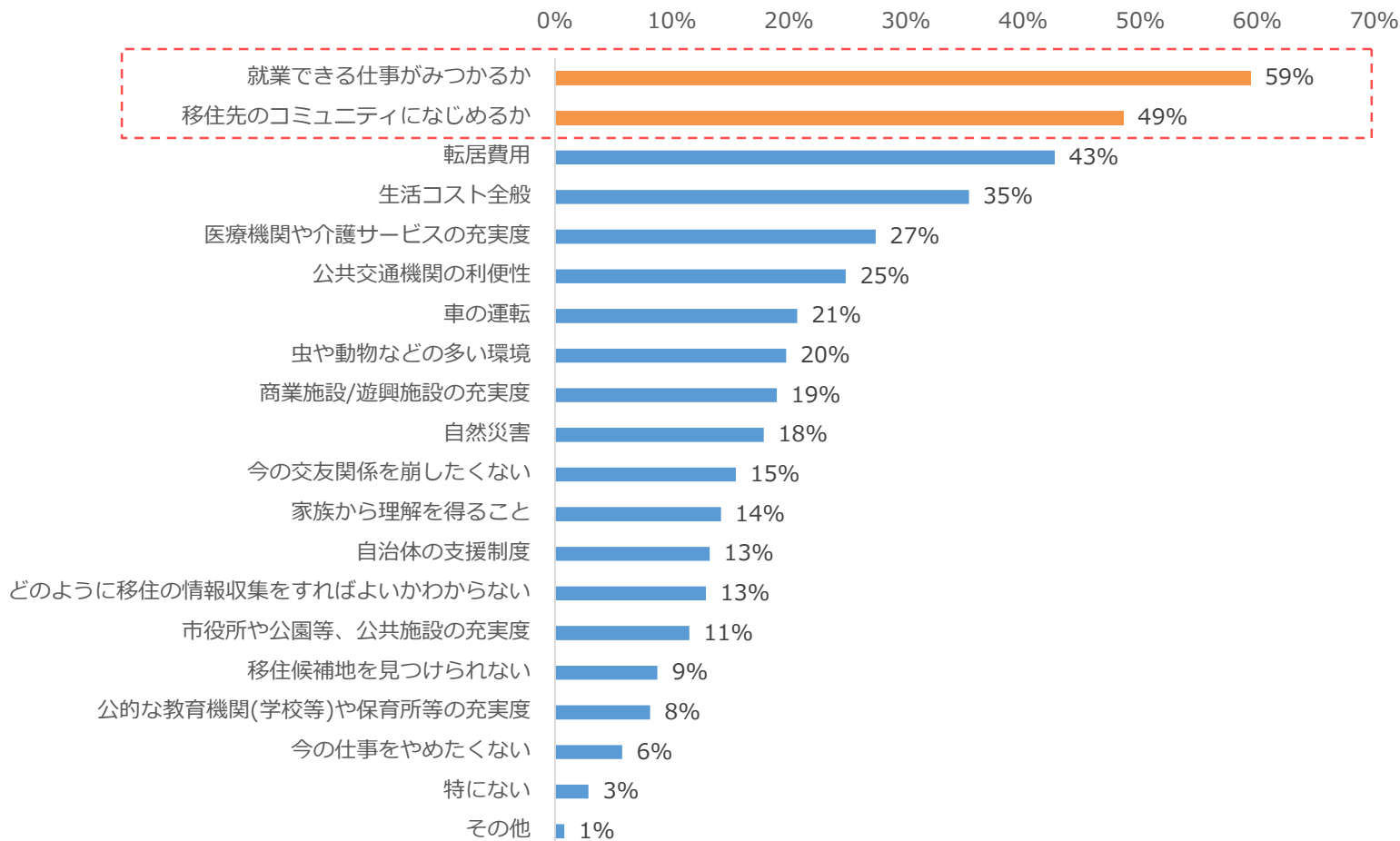
※地方移住に「おおいに興味がある」「どちらかというに興味がある」と回答された方(n=628)




「仕事」と「地域のコミュニティ」に対する不安が多い

Q.地方移住にむけた不安や懸念事項などがあれば教えてください。(MA)

※地方移住に「おおいに興味がある」「どちらかというに興味がある」と回答された方(n=628)



- 一都三県の有期雇用者の約6割が地方移住に興味あり
- 地域との関わりに対する希望がある一方で、73%が具体的な地域イメージができておらず理想とのギャップが発生
- **やってみたい「仕事」、信頼できる「地域コミュニティ」に対する不安が高い**



**仕事や地域コミュニティに対する不安を払拭できれば
地域のファンとなり継続した関りを望む方を
多く創出することが可能**

有期雇用の求職者の方々をターゲットとした施策を ぜひ弊社と一緒に取り組んでみませんか？

今回掲載した事業以外の事業実施例もございます。

ご質問、ご相談などはお気軽に以下までお問い合わせください。

(ご相談は以下より)

ディップ株式会社

営業企画統括部 地方創生事業開発室

- ・担当：竹内、富樫、津田、井戸、梅原
- ・電話番号：050-3850-5585
- ・メールアドレス：r2d2-all@dip-net.co.jp
- ・〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-10-7 五島育英会ビル5F

APPENDIX

福井県様：特設ページ全体像

U・I・Jターン歓迎求人ピックアップ

くらしも仕事も
見つける
示くい

肩の力ぬいて
仕事みつけて
自然に深呼吸

県民の幸福度 ナンバーワン

全47都道府県幸福度ランキングで
“4回連続1位”になった福井県。※
仕事面、生活面でイイ評価を集めました。

正規雇用者
比率
全国3位
※2020年度

通勤時間
片道30分
※平均が全国40分
・東京50分

貯蓄額
全国3位
※2014年
全国消費実態調査

働く女性
比率
全国1位
※2016年度

有効求人
倍率1.48
全国1位
※2020年7月

地方くらしを 体験してみよう

福井県には、お試し移住ができる場所がたくさん！
田んぼの中にポツンとある一軒家や海辺で
潮風感じる施設、女性限定だったり
集合住宅だったりさまざま。
自分にあった住まいを見つけてみよう。



1泊2日～
利用OK

黄舎

連泊もできるシェアハウス。利用料金には、
上下水道料金・電気代・ガス代を含みます。
(美浜町)

【利用料】
1泊2日：5,000円/2名まで
※2名を超える場合は、1名あたり追加額
1,000円を加算
連泊時：1,000円/日
※延長する場合は、追加額の半額を加算
(上下水道料金、電気代、ガス代込み)



移住した後も 安心してほしい

福井県に来てよかったと思ってもらえるサポート
や生活のしやすい環境がととのっています。

国としての取り組み
東京圏から福井県へ移住される方へ
移住支援金を支給

単身60万円・ 世帯100万円

移住支援金対象者の条件

【移住元】東京都23区に在住または通勤者
※移住直前の10年間のうち通算5年以上

国としての取り組み
東京圏から福井県へ移住される方へ
移住支援金を支給

単身60万円・ 世帯100万円

移住支援金対象者の条件

【移住元】東京都23区に在住または通勤者
※移住直前の10年間のうち通算5年以上
※通勤者…東京圏に在住し、かつ
東京23区に通勤していた方

【移住先】福井市、敦賀市、小浜市、大野市、
勝山市、鯖江市、あわら市、越前市、
坂井市、永平寺町、南越前町、高浜町

福井県としての取り組み
福井県の4つの市で受けられる
移住支援金サポート

実施市町	
対象者	支給額
福井市	
単身の方 (18歳以上50歳未満)	10万円/人 5万円/人 <small>(収入が年額20万円未満の方)</small>
単身女性 (18歳以上40歳未満)	15万円/人 10万円/人 <small>(収入が年額20万円未満の方)</small>
単身世帯以外の世帯	20万円/世帯 10万円/世帯 <small>(収入が年額20万円未満の方)</small>
若年夫婦世帯 (夫・妻のいずれかが 40歳未満である世帯)	30万円/世帯 <small>(収入が年額20万円未満の方)</small>
子育て世帯 (中学生以下の子を養育 している世帯)	20万円/世帯 <small>(収入が年額20万円未満の方)</small>
敦賀市	
単身の方 (45歳未満)	30～50万円/人
2名以上の世帯 (45歳未満)	60～100万円/世帯
勝山市	
単身の方 (20歳以上)	6万円/人
世帯の方 (20歳以上)	10万円/世帯
人材確保奨励金 交付対象の方	30万円/人
あわら市	
若者世帯 (45歳未満・ 子育て世帯除く)	15万円/世帯
子育て世帯 (45歳未満・18歳未満 の家族がいる世帯)	20万円/世帯
越前市	
単身の方 (40歳未満)	10万円/人

さっぞく福井県で 仕事選び

住まい支援や就業後のサポートが
充実しているお仕事がたくさん！
U・I・Jターンをご希望される方、
大歓迎です。

※求人をご覧いただく際、
甲信越・北陸版のタイトルに切り替わります。



建物をつくる職人や地域の
街を整備する土木設計、
現場監督などのお仕事を
ご紹介。カラダを動かす
のが好きな方にオススメ
です。

建築・土木の仕事を選ぶ >



スキルや経験問わず活躍
できる、製造機械の管理
や製品の品質検査などの
お仕事をご紹介。モクモク
と作業したい方にオス
スメです。

工場・製造の仕事を選ぶ >



無資格OKの介護や残業
がない職場などをご紹介。
サポートするのが好きな
方、医療・福祉・介護業
界で活躍したい方にオス
スメです。

医療・介護・福祉の仕事を選ぶ >



未経験OKのシステム開発
やフレックス制で働ける
職場を紹介。普段から馴染
みのあるPCを使って働
きたいという方にオス
スメです。

Wワークに対する意向調査結果

ディップ総合研究所

- ・WEBアンケート実施期間：2020年7月30日～8月4日
- ・調査方法：WEBアンケート
- ・対象者：雇用形態を正社員、契約社員、派遣社員、パートアルバイトと回答された方
- ・回答数：14,863サンプル

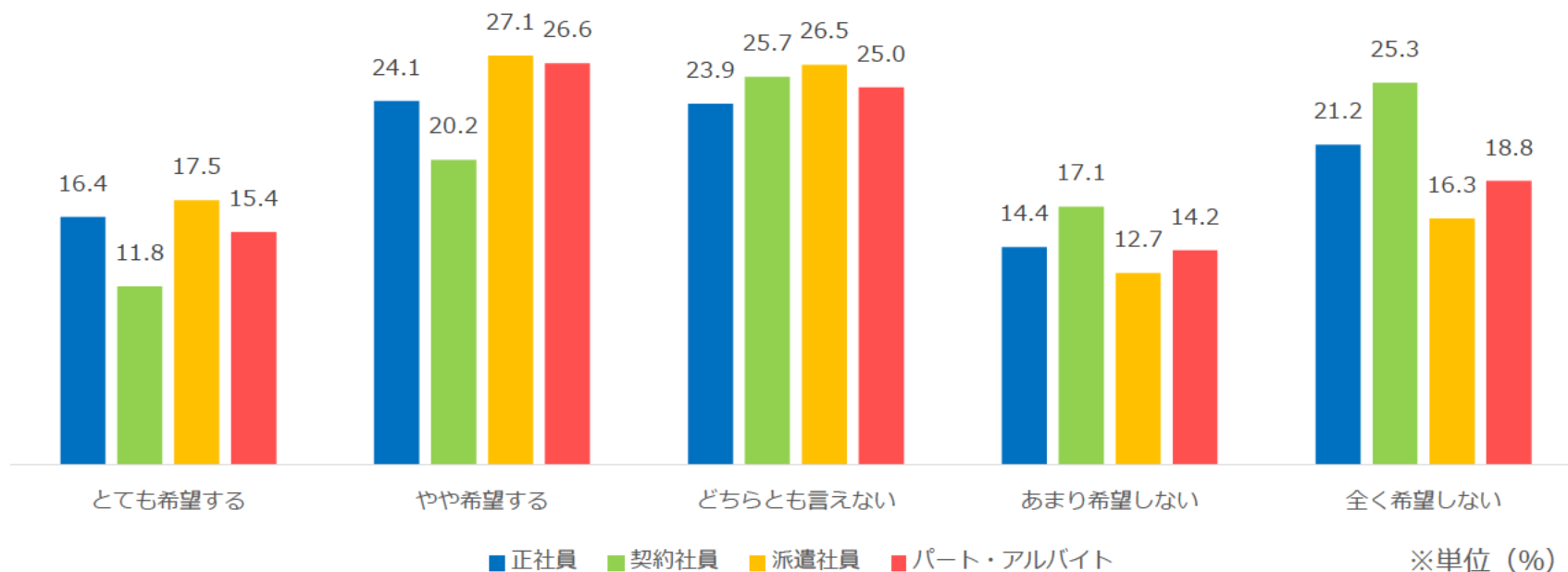
副業・Wワークに対する希望は4割を超える

Q. Wワーク、副業を希望しますか。

※学生の方は、卒業後の就職ではなく「学生時に働くこと」を前提としてお答えください。(SA)

「とても希望する」「やや希望する」の合計40.3%

(アルバイト・パート42.0%、正社員40.5%、契約社員31.9%、派遣社員44.5%)



東京圏在住者の地方移住の意向

内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局

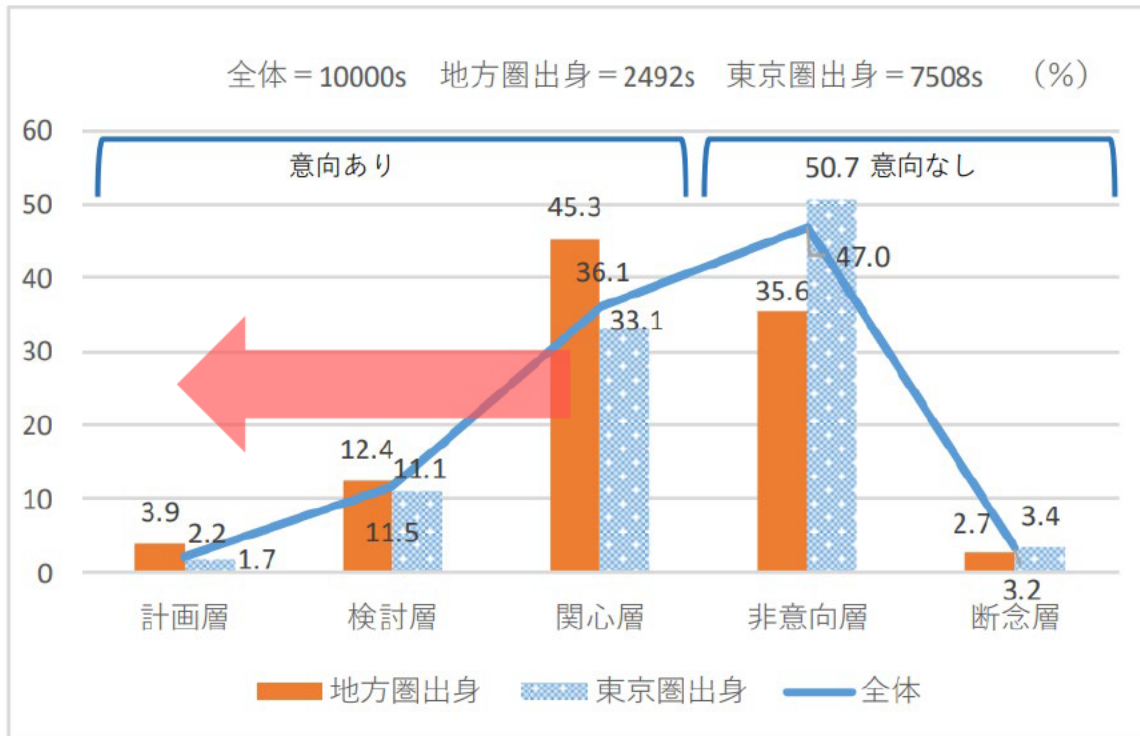
移住等の増加に向けた広報戦略の立案・実施のための調査事業

- ・ WEBアンケート実施期間：2020年1月30日～2月3日
- ・ 対象者：東京圏（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県）在住者
- ・ 回答数：10,000サンプル

http://www.kantei.go.jp/jp/singi/sousei/pdf/ijuu_chousa_houkokusho_0515.pdf

具体的に移住をイメージしている「計画層」が非常に少ない 関心層から計画層にシフトしていただく施策が必要

移住意向に対する各層の出現率



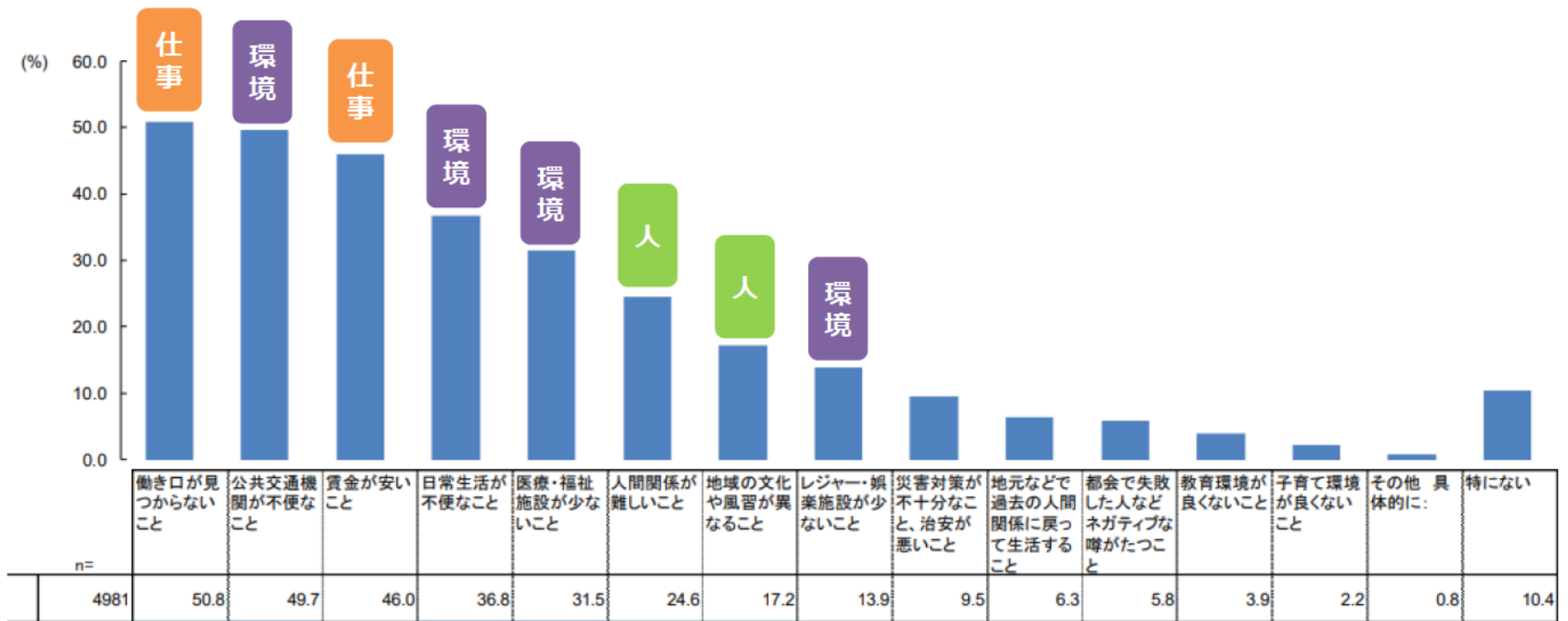
・計画層：
1年以内または条件が整えばすぐに、ほぼ決めて
いる地域への移住を考えている層

・検討層：
積極的に情報収集等を行い、移住を検討して
いるが具体的な移住の予定等がない層

・関心層：
移住に漠然とした興味はあるものの何もしてい
ない層

移住意向がある方にとって「仕事」に対する不安の割合が高い

地方圏へ移住することへの不安や懸念点



有期雇用者の移住動向調査

【2020年6月 移住動向調査アンケート概要】

- ・ アンケート実施期間：2020年6月17日(水)～2020年6月28日(日)
- ・ 対象者：バイトルに登録いただいている会員
- ・ 有効回答数：6,858名

※本集計では「現住所が東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県に在住」かつ

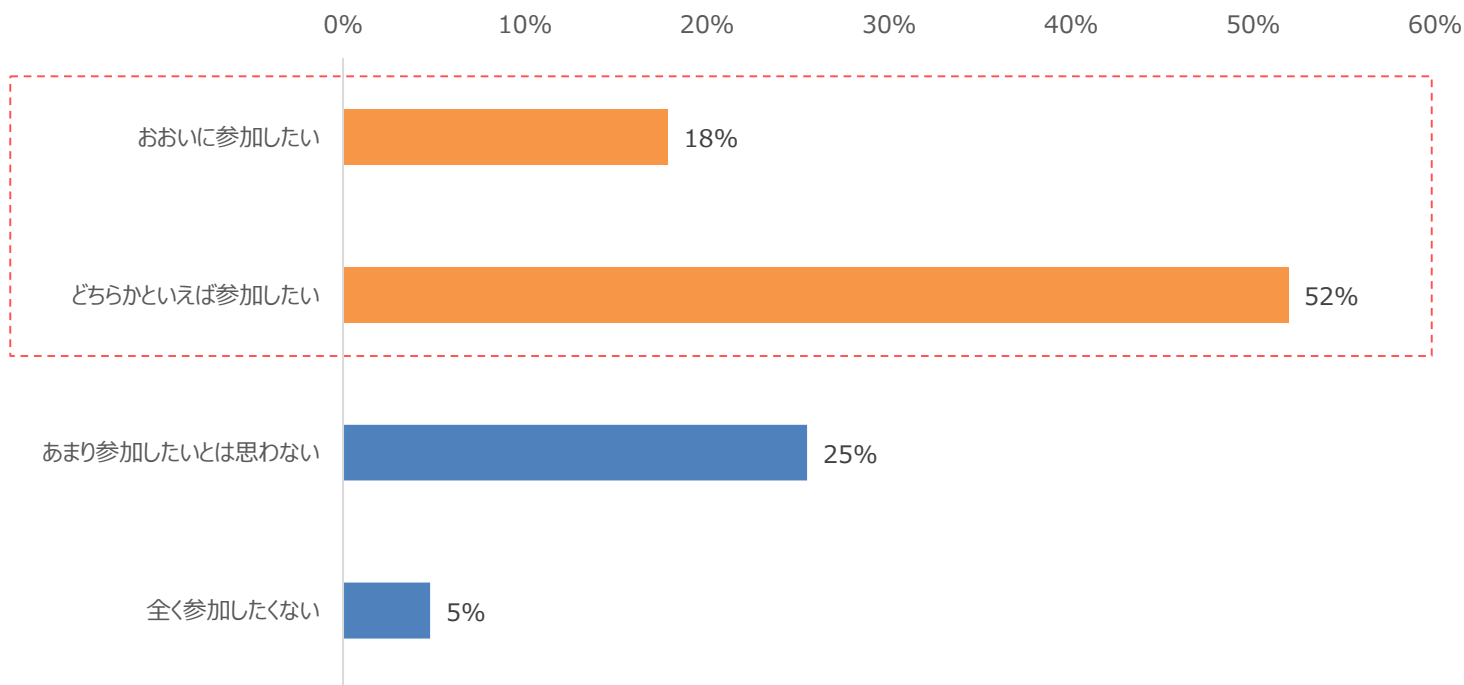
「現在の雇用形態を契約社員、派遣社員、アルバイト、パートタイマーと回答された学生以外の方」

1,057名の回答データを集計

70%の方がオンライン移住イベントに前向き

Q.地方の仕事や地域の魅力について、実際に移住された方などから生の話が聞ける
オンラインイベントが開催された際、参加してみたいですか？ (SA)

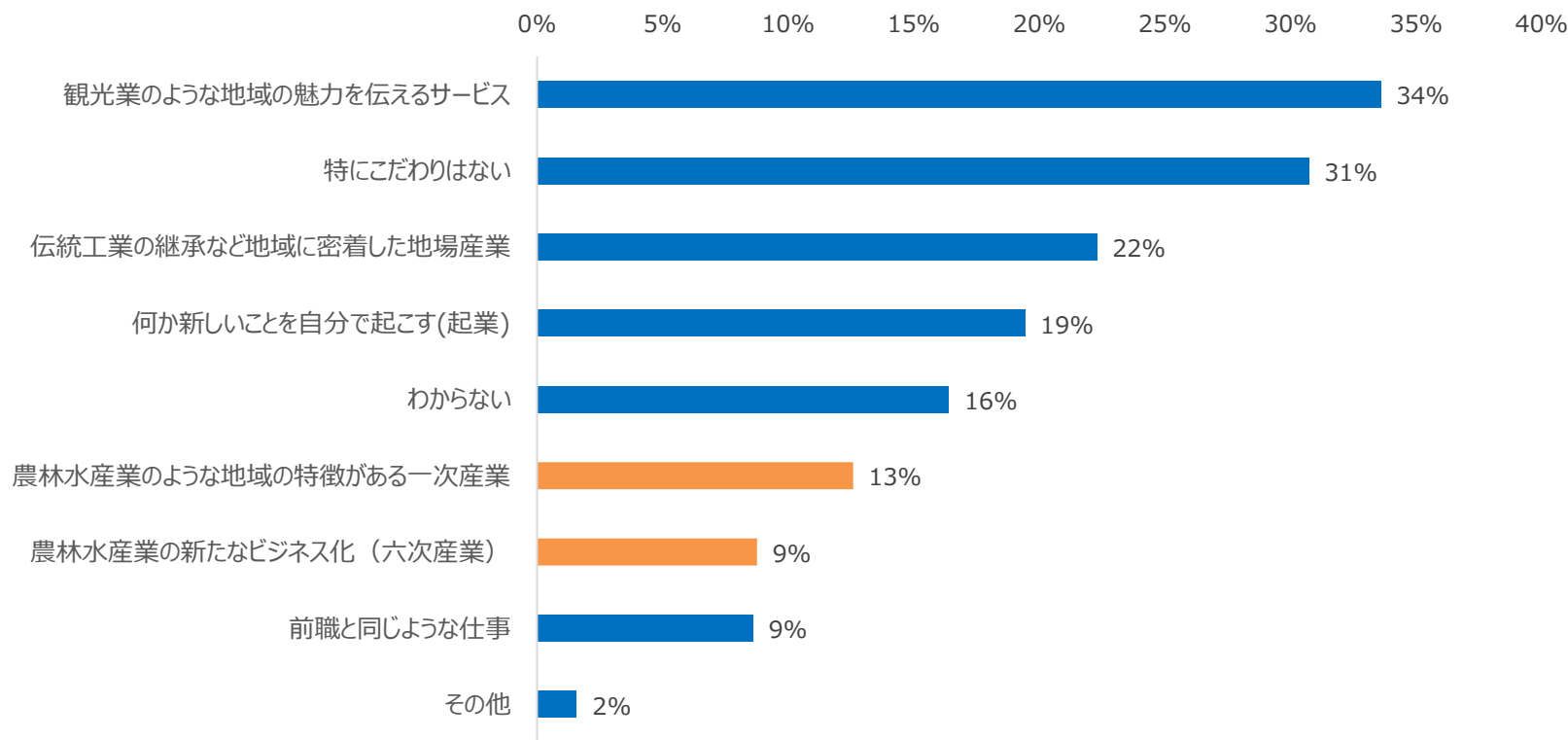
※地方移住に「おおいに興味がある」「どちらかというに興味がある」と回答された方(n=628)



前職と同じような仕事を希望される方は少なく
地域のファンになっていただくことで
仕事の選択肢が広がる可能性が高い

Q.移住先ではどのようなお仕事をご希望されますか。(MA)

※地方移住に「おおいに興味がある」「どちらかというに興味がある」と回答された方(n=628)



dip

Confidential

本資料のいかなる部分についても、
ディップ株式会社の事前の承諾を得ずに、
外部に回覧・引用・複製、あるいは
配布してはならないものとします。